

## 令和6年度シラバス

| 教 科  | 科 目 | 単位数 | 履修学年・クラス |
|------|-----|-----|----------|
| 保健体育 | 保 健 | 1   | 2-1~2-A  |

### 1. 学習の到達目標

- ・生涯にわたっての健康づくりという観点から、自分自身で健康的な生活習慣を作りあげる事を重視し、将来の生活においても十分に活用できるようにする。
- ・保健の授業を通じて生徒の人権感覚を高められるようにつとめる。

### 2. 学習の計画

|             | 学 習 内 容   | 学 習 の ね ら い   |
|-------------|---|---|
| 1<br>学<br>期 | 2. 安全な社会生活<br>(4) 応急的の意義とその基本<br>(5) 日常的な応急手当<br>(6) 心肺蘇生法<br><br>3. 生涯を通じる健康<br>(1) ライフステージと健康<br>期末考査 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応急手当の意義やその手順を理解させ、学んだ知識や技術を実際に積極的に活用ができるように把握させる。</li> <li>・ライフステージと健康の関連について説明し理解させる。</li> <li>・生徒の基礎知識と授業の理解度を深める。</li> </ul>   |
| 2<br>学<br>期 | (2) 思春期と健康<br>(3) 性意識と性行動の選択<br>(4) 妊娠・出産と健康<br>(5) 避妊法と人工妊娠中絶<br>(6) 結婚生活と健康<br>期末考査                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから大人への移行期に当たる思春期には、性意識が大きく変化する時期であることを理解させ、またどの異性との人間関係や性情報に対して、どのようなことに配慮した行動が必要かを理解させる。</li> <li>・思春期から中高年期までの健康に関わることがらについて学ぶとともに、私たちの健康を支えている保健・医療のしくみや、それらの活用のしかたなどについて学ばせる。</li> </ul> |
| 3<br>学<br>期 | (7) 中高年期と健康<br>(8) 働くことと健康<br>(9) 労働災害と健康<br>(10) 健康的な職業選択<br>学年末考査                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働と健康の関係や、働く人々の健康が保持増進されるしくみなどについて学ばせる。</li> <li>・生徒の基礎知識と授業の理解度を深める。</li> </ul>  |

### 3. 評価方法・評価の観点

|      |                      |
|------|----------------------|
| 評価方法 | 考査による評価、提出物等授業態度による。 |
|------|----------------------|

| 評価の観点 | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|-------|---|---|--|
| 評価の内容 | 健康における事象や社会の情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 | 個人生活や社会生活における健康・安全について科学的に考え、正しく判断している。健康に対する課題の解決方法などを話し合ったり、ノートに記述したりして、筋道を立てている。 | 現代社会と健康、環境と健康、生涯を通じる健康、集団の健康に関する事項を理解し、健康の増進を図る知識を身につけ、主体的に取り組もうとしている。 |

### 4. 使用教科書・副教材

|       |                |
|-------|----------------|
| 使用教科書 | 現代高等保健体育 (大修館) |
| 副教材   | 現代高等保健体育 ノート   |